



～校訓～
「自主・清美・勤労」

大仙市立豊成中学校

H30. 4. 17(火)

No. 3

文責 千葉 雅一

平成30年度も豊成中学校は頑張ります！

今年度の学校教育目標

夢に向かって 輝いて

～郷土の誇りを胸に「夢」「気づき」を大切に 共に伸びゆく豊中生～



○「郷土の誇りを胸に…」

少子高齢化は、この豊成地区にとどまらず、秋田県全体の喫緊の課題です。こんな時代だからこそ、郷土の「よさの発見」「愛着心の醸成」「ここで生きる意欲の喚起」がとても大切だと考えます。また、将来自分の居場所がどこであっても、郷土との関わりをもち、郷土を支えていこうとする意識を育てていくためには、郷土の誇りを知ることはとても大切だと考えています。今年度も、様々な活動や行事で「ふるさと教育」を推進します。

○「『夢』『気づき』を大切に…」

子どもは無限の可能性を秘めています。その可能性を伸ばすために必要なものは「夢」をもつことだと考えます。普段から、日々や短期間での小さな目標をしっかり立てさせ、それを着実にクリアさせていくことで大きな目標へ、そして、将来、自分が考えた「夢」に少しでも近づけるように、子どもたちを励ましながらかつて応援していきます。

また、子どもたちに日常生活から「気づき」を意識させ、そのことに対して、言葉や行動で表現させることを習慣化させることにより、これからの予測不能な現代社会を生き抜くための「臨機応変な対応力」を身につけさせたいと考えています。

○「共に伸びゆく…」

生徒数は少ないのですが、清掃活動等での一人一人の役割の重要度を見ていると、逆にそのことがプラスになっている場面がよく見られます。本当に全校生徒みんなが協力してよく働いてくれています。これからも、学校のあらゆる教育活動を通して、生徒同士の協力の場面はもちろん、一人一人の子どもたちの個性や持ち味を大切にしながら、切磋琢磨の場面も意図的に設定し、自己有用感(自分の存在は大切なんだという思い)を育てていきたいと考えています。



以上のことを基本的な考えとして、今年度も51名の全校生徒を、16名(+3名)の全職員で見守っていきたいと思います。学校・保護者・地域の三位一体で、「地域の宝」である子どもたちをよりよく育てていきたいと考えていますので、今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。なお、気になることがありましたら、遠慮なく学校にご連絡いただきたいと思います。

初めの一步集会

新入生を迎えた最初の生徒会企画の全校集会「初めの一步集会」が12日(木)に行われました。この集会では1年生のために、豊成中学校の生徒会や部活動についての説明が、2・3年生からとてもわかりやすくありました。いろいろな初めての紹介に戸惑いながらも、決意を新たにしている1年生の表情が印象的でした。さあ、1年生の皆さんは何の委員会、何の部活動で頑張ってくれるのでしょうか？！



豊成中の一日を紹介



いじめ撲滅のちかい



部活動紹介での一コマ



吹奏楽部のGoodな演奏

ヘルメットをかぶっても油断せず！

歩道や街灯、横断歩道も少ない豊成中学校区の通学路です。危険がたくさんあります。先週からヘルメットをかぶっての登下校になりましたが、油断大敵です。1列運転、確実な一時停止での左右確認をお願いします。常に危険を予測した運転を心がけてください。

